今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220

及び下記5を参照すること。

### PCT

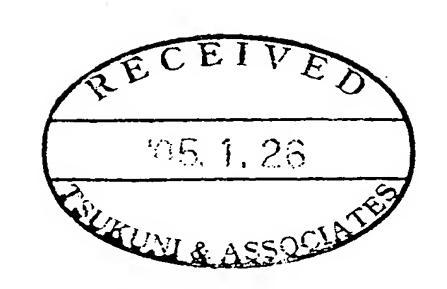
# 国際調査報告

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

FP2686PCT

出願人又は代理人

の書類記号



国際出願番号 PCT/JP2004/014810	国際出願日 (日.月.年) 30.09.2004	優先日 (日.月.年) 30.09.2003
出願人 (氏名又は名称) 日産化学工業株式会社	·	
国際調査機関が作成したこの国際調査等この写しは国際事務局にも送付される。	報告を法施行規則第41条(PCT18条	)の規定に従い出願人に送付する。
この国際調査報告は、全部で5	_ページである。	
□ この調査報告に引用された先行技	術文献の写しも添付されている。 	
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除く この国際調査機関に提出	ほか、この国際出願がされたものに基づ された国際出願の翻訳文に基づき国際語	き国際調査を行った。 関査を行った。
b. この国際出願は、ヌクレオ	チド又はアミノ酸配列を含んでいる(第	I欄参照)。
2. 請求の範囲の一部の調査が	できない(第Ⅱ欄参照)。	
3. X 発明の単一性が欠如してい	る(第Ⅲ欄参照)。	
4. 発明の名称は X 出願	人が提出したものを承認する。	
次に	示すように国際調査機関が作成した。 	
5. 要約は	人が提出したものを承認する。	
国際	欄に示されているように、法施行規則第 調査機関が作成した。出願人は、この国 際調査機関に意見を提出することができ	第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ さる。
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は 第 図とする。 □ は	、 出願人が示したとおりである。	
	出願人は図を示さなかったので、国際調	査機関が選択した。
	本図は発明の特徴を一層よく表している	ので、国際調査機関が選択した。
b. X 要約とともに公表される区	はない。	
·	·	·

第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き)
法第8条第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作
成しなかった。
・ □ 忠子の歴四 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
1. □ 請求の範囲 は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。
つまり、
2. □ 請求の範囲は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしてい
ない国際出願の部分に係るものである。つまり、
$\mathbf{l}$
3. 🗌 請求の範囲は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に
びって記載されていない。
第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)
次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。
殺虫作用を示し部分構造「N-C-(1, 2-フェニレン)-C-N-(1, 4-フェニ
レン)-C-O」を有する化合物は当業者に公知である(JP 11-240857 A、
JP 2001-131141 A, JP 2001-240580 A, WO 03/0
11028 A1).
とすると、請求の範囲1に記載された化合物全体の技術的特徴「N-C-(1,2-フェ
ニレン)-C-N-(1, 4-フェニレン)-C-O」を、特別な技術的特徴(全体として
(1, 4) $(2)$ $(3)$ $(4)$
先行技術に対して行う貢献を明示する技術的特徴)ということはできず、請求の範囲1に記
載された各化合物(各選択肢)の間には特別な技術的特徴を含む技術的な関係がない。
したがって、この国際出願は発明の単一性の要件を満たしていない。
- 「「山田」は火薬とらも間をで終めるようが明ららんはしょった。その同数部末却たら、キャナの部末可能も無金
1.   出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求
の範囲について作成した。
・ 2. 🗍 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追
加調査手数料の納付を求めなかった。
3. 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納
付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. X 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載
されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。
請求の範囲1-3、6-8の一部、請求の範囲4
(R <sup>5</sup> が(Z) いによって置換されていてもよいフェニル等、L、Mであるもの)
(IC N- (L) pitcaつ (自改CAVCV ( DAV / エー/F 守、 D、IVI ( D) D U V/)
うか明本主教的の思学の中立でに関する社会
追加調査手数料の異議の申立てに関する注意
□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。
□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。

# 第IV欄 要約 (第1ページの5の続き)

本発明は、新規な農薬、特に殺虫剤又は殺ダニ剤を提供するものであり、一般式(1):

$$(X)_{ta} \xrightarrow{R^3} \xrightarrow{(Y)_n} R^4$$

$$C \xrightarrow{(Y)_n} R^5$$

$$C \xrightarrow{(Y)_n} R^6$$

$$R^5$$

$$R^2 \xrightarrow{(Y)_n} R^6$$

$$R^1$$

$$R^1$$

式中、 $W^1$ 及び $W^2$ は酸素原子等を表し、Xはハロゲン原子等を表し、Yは $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ( $C_1 \sim C_6$ )アルキル、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル( $C_1 \sim C_6$ )アルキル等を表し、 $R^2$ 及び $R^3$ は水素原子等を表し、 $R^4$ は $C_1 \sim C_6$ ハロアルキル等を表し、 $R^5$ は(Z)。1によって置換されたフェニル等を表し、Zはハロゲン原子等を表し、M及び $R^3$ 0~4の整数を表し、 $R^3$ 1は1~5の整数を表す、

で表される置換ベンズアニリド化合物又はその塩、及びそれらを含有する有害生物防除剤が開示される。

### A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' C07C215/46, 233/75, 309/66, 317/28, 323/42, C07D213 /38, 213/40, 213/64, 231/14, 249/08, 307/83, C07F7/18, A01N3 7/22, 43/12

#### B. 調査を行った分野

### 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' C07C215/46, 233/75, 309/66, 317/28, 323/42, C07D213 /38, 213/40, 213/64, 231/14, 249/08, 307/83, C07F7/18, A01N3 7/22, 43/12

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) CA (STN)

REGISTRY (STN)

C.	<b>)</b>	のと説め	りんる文献
引用文	献の	-	

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP 2003-40864 A (日産化学工業株式会社) 200 3.02.13 全文 (ファミリーなし)	1, 6-8
A	JP 11-240857 A (日本農薬株式会社) 1999. 0 9. 07 全文 & EP 919542 A2	1-4, 6- 8
A	JP 2001-240580 A (日本農薬株式会社) 200 1.09.04 全文 & WO 01/46124 A1 & EP 1241159 A1 & US 2004/000998 2 A	1-4, 6-

### X C欄の続きにも文献が列挙されている。

#### パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

#### の日の後に公表された文献

- 「丁」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

# 国際調査を完了した日

22. 12. 2004

#### 国際調査報告の発送日

25. 1. 2005·

### 国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

#### 特許庁審査官(権限のある職員) 吉住 和之

4H 91-65

電話番号 03-3581-1101 内線 3443

C (続き). 関連すると認められる文献			関連す	-る
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示			間の番号
Á	JP       2001-131141       A (日本農薬株式会社) 200         1.05.15       全文 & EP 1006107       A2 & U         S 6603044       B1	8	-4,	6 —
			•	
•				
				-

International application No.
PCT/JP2004/014810

	ATION OF SUBJECT MATTER  CORCOLE (46 222/75 309/66 3)	17/20 222/42 2075212/	΄ 3 Ω		
Int.Cl'	C07C215/46, 233/75, 309/66, 33 213/40, 213/64, 231/14, 249/0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	43/12	-,,,,,,,,,,			
According to Inte	According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SEA					
	entation searched (classification system followed by classification system		′38.		
1110.01	213/40, 213/64, 231/14, 249/0				
	43/12				
Documentation s	earched other than minimum documentation to the exten	at that such documents are included in the	fields searched		
Bocumentation's	earched other than minimum documentation to the exten	it that such documents are included in the			
Electronic data b	ase consulted during the international search (name of da	ata base and, where practicable, search te	rms used)		
	, REGISTRY (STN)	· · · · · · ·			
1					
C. DOCUMEN	ITS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.		
Х	JP 2003-40864 A (Nissan Chemi	ical Industries,	1,6-8		
	Ltd.), 13 February, 2003 (13.02.03),				
	Full text				
	(Family: none)				
A	JP 11-240857 A (Nihon Nohyakı	ı Co., Ltd.),	1-4,6-8		
**	07 September, 1999 (07.09.99)				
	Full text				
	& EP 919542 A2				
A	JP 2001-240580 A (Nihon Nohya	aku Co., Ltd.),	1-4,6-8		
	04 September, 2001 (04.09.01)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	Full text & WO 01/46124 Al & EP	1241159 Al			
	& WO 01/46124 A1	TCATTOD WT			
	•				
× Further do	cuments are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
	gories of cited documents:	"T" later document published after the interdate and not in conflict with the application.	emational filing date or priority		
	efining the general state of the art which is not considered icular relevance	the principle or theory underlying the i			
"E" carlier appli	cation or patent but published on or after the international	"X" document of particular relevance; the considered novel or cannot be considered.	laimed invention cannot be lered to involve an inventive		
"L" document v	which may throw doubts on priority claim(s) or which is	step when the document is taken alone			
	cited to establish the publication date of another citation or other "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be special reason (as specified)  considered to involve an inventive step when the document				
	"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means combined with one or more other such documents, such combined being obvious to a person skilled in the art		documents, such combination		
"P" document periority date	ublished prior to the international filing date but later than the claimed	"&" document member of the same patent			
	Date of the actual completion of the international search  22 December, 2004 (22.12.04)  Date of mailing of the international search report  25 January, 2005 (25.01.05)				
22 December, 2004 (22.12.04) 25 January, 2005 (25.01.05)					
ļ					
Name and mailing address of the ISA/  Japanese Patent Office  Authorized officer					
Japane					
Facsimile No.		Telephone No.			

International application No.

PCT/JP2004/014810

C (Continuation)		2004/014810
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2001-131141 A (Nihon Nohyaku Co., Ltd.), 15 May, 2001 (15.05.01), Full text & EP 1006107 A2 & US 6603044 B1	1-4,6-8
		·
	(continuation of second sheet) (Ichwert 2004)	

International application No.

PCT/JP2004/014810

Box No. II	Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
1. Claims	Il search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:  Nos.:  e they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
	Nos.: e they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims becaus	Nos.: e they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box No. III	Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
Compone "N-C-(1, in the arial A1).  In "N-C-(1, 1 cannot which as no technot (continuous claims.  2. As all a any additional any additional and a continuous claims.	al Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows: ands showing insecticidal activity and having the partial structure 2-phenylene) -C-N-(1,4-phenylene) -C-O" are known to persons skilled t (JP11-240857 A, JP2001-131141 A, JP2001-240580 A, and WO 03/011028  view of this, the technical feature 2-phenylene) -C-N-(1,4-phenylene) -C-O" of all the compounds of claim be regarded as a special technical feature (a technical feature a whole clearly shows a contribution to the prior art). There is tical relationship involving a special technical feature among ed to extra sheet)  required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable describble claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of ditional fee.  The search additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers are some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers
4. X No reqrestrict	uired additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is ed to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:  claims 1-3 and 6-8 and claim 4  chenyl or the like optionally substituted by (Z) <sub>p1</sub> or is L or M)
	No protest accompanied the payment of additional search fees.

International application No. PCT/JP2004/014810

Continuation of Box No.III of continuation of first sheet (2)

the compounds (the choices) of claim 1.

Therefore, this international application does not comply with the requirement of unity of invention.